

令和6年度 第3回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会 議事録（概要版）

1 日 時

令和7年1月30日（木） 午後2時00分～午後2時45分

2 会 場

市役所3階 議会棟会議室

3 出席委員

加藤委員、大野委員、原委員、原崎委員

4 欠席委員

なし

5 議 事

(1) 報告事項

ア 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況報告書について

イ 令和7年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて

(2) その他

6 資 料

資料1 令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況報告書

資料2 令和7年度ジェンダー平等関連事業スケジュール

令和6年度 第3回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会

開会

司会者挨拶

傍聴報告（傍聴者なし）

配布資料確認

会長挨拶

報告事項

令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況報告書について

（会長） 次第の2、報告事項（1）令和5年度青梅市ジェンダー平等推進計画進ちょく状況報告について、事務局から説明をお願いします。

（事務局） 資料1は、令和5年3月に策定したジェンダー平等推進計画の令和5年度進ちょく状況等を取りまとめた報告書となり、第2回懇談会で協議した進ちょく状況に対する懇談会評価に加え、青梅市ジェンダー平等推進計画の体系や、審議会等への女性参加状況などを合わせた。

まず第1章として、計画の概要、計画の体系、事業計画一覧。第2章として、第2回懇談会において評価した各取組について。そして第3章で、政策決定過程への女性の参画状況を載せている。こちらは後日製本し、委員の皆様へ配布する。

（会長） 新計画の進ちょく状況報告書について事務局より説明があったが、何か意見や質問のある人は。

第2回懇談会において評価した各取組については、簡単に目を通し確認したい。自分の発言が抜けているなど、何かあれば発言をお願いします。

＜各評価の内容確認＞

あらためて何か質問のある人は。

この報告書は、今後どのような形で市民の方に伝えるのか。

（事務局） ホームページへの掲載をもって周知する。

（会長） いつ頃ホームページへ掲載するのか。

（事務局） 2月中には掲載する。

(会長) 2月中に、市民の方が見られるようになるということで承知した。
他に質問がなければ、報告事項の(1)については以上とする。

令和7年度ジェンダー平等関連事業スケジュール

(会長) 続いて報告事項(2)、令和7年度ジェンダー平等関連事業スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

(事務局) 資料2は、令和7年度に計画しているジェンダー平等関連事業の主なスケジュールとなっており、地域女性活躍推進事業では、今年度と同様に女性リーダーのためのスキルアップ研修と、リーダーのための組織活性化セミナーを実施する他、女性活躍のロールモデルとなる人や企業によるパネルディスカッションを行うことで、多くの方に活躍している女性の方を紹介したいと考えている。また、この女性活躍推進事業では、今後デジタル人材の育成など新しい事業にも着手していけるよう、青梅商工会議所と協議していきたい。

この他にも、職員を対象としたワーク・ライフ・バランス研修の継続や、ジェンダー平等とは何かといった基本的な考え方について取り上げた研修を実施することで、職員の中にジェンダー平等という意識を根づかせていければと思っている。

なお、会議の日程は今年度を参考とし、各講座の実施については、これから決定のため空欄となっている。

(会長) 令和7年度のジェンダー平等関連事業スケジュールの概要について、質問のある人は。

私たちにもっとも関係があるのが、一番上に記載された懇談会スケジュールとなる。

地域女性活躍推進事業に関りのある青梅商工会議所から、何か補足があればお願いしたい。

(副会長) 次年度については、これから状況を踏まえ青梅市と協議となる。

今年度は、女性のスキルアップとリーダーのための組織活性化という内容で実施した。女性のスキルアップ研修では、12・3名が各社から集まり、同じ立ち位置の人たちによる仲間意識というか、複数回実施していく中で、同じ地域に同じ課題を抱えているということから、コミュニティができあがったと感じた。もう一つのリーダーのための組織活性化セミナーは、10名くらいの参加者で男性が多く、こちらはコミュニティまではできなかった。その辺も何かいいものができればと思う。

また、共通で「組織のエネルギーを最大限とするために」という講演会も行った。こちらは30名くらいの参加があり、講演会とグループディスカッションで、非常に有意義であったという意見をいただいた。これらを元に、来季はどのようにしていくのかということ、青梅市と協議していきたい。

(会長) 女性が手を挙げてリーダーシップを取るのは難しいかもしれないが、多くの方に育成セミナーを受けてもらいたいと思う。

学生でも、グループで副リーダーならやると言うことが多い。しかし、指名するとリーダーを務められる学生が多く、もう少し背中を押してあげることが教育でも必要かと思う。女性もリーダーシップを取れるという意識づけは大切である。

スケジュールなどで、他に質問があればお願いしたい。

(委員) 報告書を作成して、ホームページに掲載することで市民の方が見られるようになるということだが、ホームページからPDFで見る人は少ないのではないかと。報告書自体知らない方も多分いると思う。

このような情報は、教育現場における小さい頃からの指導というのが重要で、以前もデートDVの前段階の講座、例えば体をむやみに触ってはいけないなど、幼少期から伝えるべきだという意見があったと記憶している。

報告書が作成されていることを、教育現場がどのように受け止め、フィードバックする体制はどのようなになっているのか。

(会長) ホームページへ載せる以外にも、何か方法は検討できるのか。

(事務局) 各部課長を含め、職員へ報告書の完成について連絡の他、この評価については、教育部門も入った庁内のジェンダー平等検討委員会でも報告している。

実際の学生が読むには難しい部分もあり、現場の先生たちにどう受け止めてもらえるかになる。

(会長) 例えば教育委員会にも渡すなど、教育部門のところで、どれくらい活かしていけるのかが重要ではないか。

政策の評価ではあるが、市民の方も知るべき内容である。評価だけではなく、冊子としても出ているところなので、ぜひ最大限に活かしていただきたい。

次年度は、令和5年度と令和6年度の進捗を比較をしながら次の評価ができると考える。次回の進捗状況調査時は、事業の実施件数

など具体的な数字の記載をお願いしたい。

では、他に質問がなければ、報告事項の（２）については以上とする。

（会長） 次第の３、その他について事務局より願います。

（事務局） 資料２のジェンダー推進計画検討委員会内容で、「令和７年度事業進ちょく状況報告」となっているところを「令和６年度事業進ちょく状況報告」に修正願いたい。

（会長） 資料の修正以外に何かあれば。

（事務局） 令和６年度の懇談会開催については、本日が最後となり、１年間、お時間を作っていただき感謝申し上げます。

令和７年度も引き続き願いますとともに、次年度第１回の懇談会は、今年度と同様、夏頃を予定している。

（会長） 事務局からの話しのとおり、今回が令和６年度最後の懇談会だった。委員の方ひとりずつ、意見や感想をお願いしたい。

（副会長） ３回の懇談会は、あっという間だったが、こういう活動を通じていかに普及させていくかが大切だと思っている。私も商工会議所、企業の方を代表として出ている以上は、少しでも前に進むようにしていきたい。

（委員） 第１回目の懇談会が別の予定で出席できず、２回目からの出席となった。会議に出て、内容が難しいと思うところもあったが、今後の多様性の時代において、ジェンダー平等はみなで考えていく問題だと思う。報告書も一緒に読んでいただけたら良い。貴重な機会に恵まれた。

（委員） こども未来という団体として、市が取り組む子ども関係の事業は知っていたが、各部署で様々な取り組みがあることを知ることができた。

（会長） 貴重な御意見や御感想をいただいたことで、市も参考になったと思う。世界情勢として、ジェンダー平等が後退しないか懸念もあるが、やはり少しずつ進んでいるような気がするので、今の子どもたちが本当に自由でのびのびとした平等意識をしっかりと感じながら、未来に向かって歩けるように、大人たちが努力する必要がある。

閉会

（会長） 本日の議事についてはすべて終了した。貴重な御意見をいただき、来年度も皆様の御協力をお願いする。

以上をもって、令和6年度第3回青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会を終了とする。

閉 会